

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 4 区分
【発行日】 令和 5 年 1 月 4 日(2023.1.4)

【国際公開番号】 WO2022/024770
【出願番号】 特願 2022-540161(P2022-540161)

【国際特許分類】

B 6 0 L 7/18(2006.01)

B 6 0 L 15/20(2006.01)

B 6 0 L 7/14(2006.01)

【F I】

B 6 0 L 7/18

B 6 0 L 15/20 J

B 6 0 L 7/14

10

【手続補正書】

【提出日】 令和 4 年 1 月 14 日(2022.1.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

20

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両の走行中に、シフトポジションに応じて回生ブレーキ力が増減するようにモータの回生トルクが制御される第 1 回生制御モードから、ドライバ操作スイッチの ON/OFF で、予め設定されたシフトポジションに固定されてアクセルペダルの踏み込み量に応じて回生ブレーキ力が増減するように前記モータの回生トルクが制御される第 2 回生制御モードに切り替え可能な車両の走行制御装置であって、

30

アクセル開度及び車速に基づいて前記モータに要求するトルクを前記第 1 回生制御モード及び前記第 2 回生制御モードについて演算するアクセル要求トルク演算部と、

前記アクセル要求トルク演算部において演算された前記モータに要求するトルクから前記第 1 回生制御モード又は前記第 2 回生制御モードに適合した前記モータに要求するトルクを選択するアクセル要求トルク選択部と、

前記アクセル要求トルク選択部から出力された前記モータに要求するトルクが前記第 1 回生制御モードから前記第 2 回生制御モードに切り替えることによって予め定めた変化率を超えて変化する場合に前記モータに要求するトルクの変化率を制限するモード切替時変化率制限部と、

を備える、車両の走行制御装置。

【請求項 2】

40

前記モータに要求するトルクを演算するドライバ要求トルク演算部を更に備え、

前記ドライバ要求トルク演算部は、前記第 1 回生制御モードにおいて、前記モード切替時変化率制限部で制限された前記モータに要求するトルクにシフトポジション及びアクセル開度に基づいて演算された前記モータに要求するトルクを加算して前記モータに要求するトルクとする、

請求項 1 に記載の車両の走行制御装置。

【請求項 3】

前記第 2 回生制御モードでは、前記アクセル開度が 0 となった場合に前記回生ブレーキ力によって前記車両が停車するまで漸次減速するように前記モータの回生トルクが制御される、

50

請求項 1 又は 2 に記載の車両の走行制御装置。

【請求項 4】

前記モード切替時変化率制限部は、前記第 1 回生制御モードにおけるシフトポジションが前記第 2 回生制御モードにおける前記予め設定されたシフトポジションよりも前記モータに要求する回生トルクが大きい場合に、モード切り替え前の前記モータに要求するトルクに対する変化率を制限する、

請求項 3 に記載の車両の走行制御装置。

【請求項 5】

前記第 1 回生制御モードから前記第 2 回生制御モードに切り替える第 2 回生制御モードスイッチのオンを要件とするモード切替 ON 判定部を備える、

10

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の車両の走行制御装置。

【請求項 6】

前記モード切替時変化率制限部は、前記第 2 回生制御モードにおいて、前記アクセル要求トルク演算部で演算された前記モータに要求するトルクが目標トルクに到達した場合に変化率制限を解除する、

請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の車両の走行制御装置。

20

30

40

50